



2011 年 1 月 1 日 発行  
 発行人：河野 忠友  
 発行所：〒650-0024 神戸市中央区  
 海岸通 8 神港ビルディング 509  
 TEL：078-393-0050  
 FAX：078-393-0051  
 E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
 URL：<http://www.kobekeio.org/>  
 編集人：齋藤 洋邦

## 謹賀新年

神戸慶應倶楽部会長  
 佐井 裕正 (昭 49 商)



### 『新年挨拶』

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えになられました事、心よりお慶び申し上げます。

さて 2010 年は政権与党の迷走と、ねじれ国会で国政は混乱の極みに

あり、外交においても東シナ海を中心とする東アジアが朝鮮戦争以来といわれる緊張の中におかれているにもかかわらず、我国がなんらリーダーシップを取れない状態が続きました。

そのような中で NHK 大河ドラマ「龍馬伝」が話題を集めました。

奇しくも昨年は福澤先生の生誕 175 周年にあたり、記念式典が大阪慶應倶楽部主催のもと、阪急インターナショナルホテルで厳かに行われました。同時に清家塾長のご講演と阪大総長の鷲田先生のご講演をととても興味深く拝聴させて頂きました。

龍馬と同じ時代に生きた福澤先生がもし今生きておられれば、今こそ坂本龍馬のような、先見性のある革新的なアイデアをもった責任のとれるリーダーを求められたのではないかと考えてしまいます。

さて、我が神戸慶應倶楽部におきましては昨年、河野幹事長はじめ副幹事長・幹事各位のおかげで今までにない充実した例会・サマーパーティ・クリスマスパーティを行う事ができました。

また近江慶應倶楽部が主幹されました関西合同三田会にも 66 名の多数のご登録を頂いたおかげで大変盛況な会となり、大いに感謝されました。改めて会員の皆様方に心より感謝を申し上げたいと思います。

さて本年はいよいよ 12 年ぶりに関西合同三田会が 10 月 23 日神戸ポートピアホテルで行われます。当倶楽部の会員の皆様方にはできるだけたくさん

のご参加をここで改めてお願いを申しあげますと同時に、この魅力溢れるお洒落な街神戸にできるだけ多くの塾員及びそのご家族の方々にご参加願えるよう、おもてなしの心を活かした企画を色々と考えておりますので、お声掛けの程宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、この一年が皆様方ひとりひとりにとって実り多いものであります事を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## ～クリスマス家族例会レポート～

盛山 昌子 (平 15 商)



12 月 4 日 (土)、ポートピアホテル生田の間にてクリスマスパーティーが開催されました。会員の皆様はオークションに出品する品を手に早々と集まれ、会場は賑やかな雰囲気になりました。6 時半の開会のお時間になると、佐井会長によるご挨拶、続いて福井副会長による乾杯で会は和やかに始まりました。(出席者 50 名)

各テーブルの横にはお料理が並び、シェフの方々の手元にあるお鍋からはおいしそうな香りが漂っていました。お料理を取る際に前や後に並んでいらっしゃる方と「これ、とってもおいしかったですよ。」とか「お変わりなくお元気でしたか。」等というちょっとした会話をする度に、塾員同士の仲間意識の強さを感じます。私にとって楽しい時間です。

今回の会でもまた新しいメンバーを迎えることが出来ました。今年 3 月にご卒業なさったばかりのピカピカの塾員一年生でした。神戸慶應倶楽部は新会員を皆で歓迎し、年齢や学部を超えて楽しめる場所です。

会が始まって一時間程すると、ジャズの演



奏が始まりました。「星に願いを」に始まり、クリスマスソングが次々と奏でられ、会場内の雰囲気は一段と盛り上がりました。そして、恒例の浦上先生ご夫妻によるオークションが始まりました。野球選手のサイン色紙や素敵な風景画等、今年も数多くのグッズが出品され、テーブルのあちらこちらから声が挙がる大盛況となりました。また、新入会員の挨拶では来年の合同三田会で司会者の呼び声高い、元TVアナウンサーでらっしゃった子守さんによる「ジェットストリーム」の披露もありました。



締め「若き血」の合唱とエールが送られ、閉会となりました。

最後に私事ですが、慶應病院で勤務する主人の留学について、平成23年3月上旬からニューヨークに参ります。2年程で帰国する予定です。また皆様とお目にかかれますことを、楽しみにさせて頂いております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



オークションの売上金額は172,000円となりました。また、当日用意されましたビール、ウーロン茶はアサヒビール様より協賛頂きました。ご協力、誠にありがとうございました。



## ～関西合同三田会 2010in びわ湖～ 錦秋の琵琶湖畔（湖都）に塾員が集う

石崎 雄三（平9経）

去る、平成22年11月21日（日）に、滋賀県大津の大津プリンスホテルにて、関西合同三田会 2010in びわ湖が開催されました。今回の合同三田会は、初めて近江慶應倶楽部の単独主幹ということで、大変意気込み高いものと聞いておりましたが、400名を超える登録があったとのことでした。



まず、式典の開催に際し塾歌の斉唱があり、来賓及び各三田会会長の紹介がありました。続いて松村哲夫近江慶應倶楽部の歓迎の挨拶、銭高一善関西合同三田会会長の挨拶がありました。その後、服部禮次郎慶應連合三田会会長の祝辞がありました。



が、ご高齢にもかかわらずはっきりとした大きな声で演説されておられたのには感服いたしました。そして、清家篤塾長、嘉田由紀子滋賀県知事の講演がありましたが、非常に興味深い話でした。詳しい話は、参加された塾員の方から聞いてください。式典の最後に、びわ湖ホール声楽アンサンブルの重唱があり、とてもすばらしいものでした。

続いて、別会場にて懇親会がスタートとなりました。まずは、京都祇園の地方さんによる見事絢爛な素囃子があり、河本英典実行委員長の挨拶、そして安西祐一郎前塾長の挨拶となりました。その後、嘉田知事、清家塾長、服部会長、各三田会会長による鏡開き、乾杯となりました。乾杯は滋賀県を代表する3種類の地酒にて執り行われましたが、3種類とも個性があり美味しいお酒でした。



会食も、寿司などはすぐに完売となりましたが、どの料理もとても美味しくいただきました。会食中にはアトラクションとして大津絵踊りがあり、雰囲気を和ませてくれました。会も終盤にさしかかりメインイベントである抽選会となりました。土井副幹事長が神戸慶應倶楽部を代表し、見事、奈良三田会会長の出品された掛け軸を獲得されました。

最後に次回開催地紹介として我が神戸慶應倶楽部の佐井裕正会長の挨拶となり、宮崎君武近江慶應倶楽部副会長の謝辞、皆での若き血の合唱で閉幕となりました。

2011年には、関西合同三田会が神戸で開かれます。もう既に実行委員会は活動しておりますが、今回参加してみても必ずや2011年の神戸での開催も大々大成功にしようと感じました。それには、皆



様のご協力、ならびにご登録も必要となりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



## ～～関西合同三田会に向けて～～

実行委員長 徳丸 公義 (昭 54 商)

平成 23 年秋に神戸慶應倶楽部が主幹する関西合同三田会の実行委員長に就任致しました徳丸公義です。早いもので前回神戸慶應倶楽部が、関西合同三田会を担当してから 6 年経ちました。当時、場所そのものは、城之崎温泉の由緒あるホテル西村屋招月庭において但馬三田会の主幹で実施されましたが、実質的にはパンフレットの作成に始まり送迎バスや宿泊の手配等に至るまでの大部分を神戸慶應倶楽部が担当しました。当時、五代友和会長の下、高橋洋三副会長が実行委員長となり、私は幹事長の立場で業務を実施致しました。開催の直前数ヶ月は、非常に忙しい日々でしたが、それも今となっては良い思い出となっています。

一方、11 月 21 日に大津プリンスホテルで行われた近江慶應倶楽部の初めての主幹による関西合同三田会に出席しましたが、素晴らしい会合でした。アトラクションも和洋を勘案し、若いも若きも楽しむことのできる構成となっており、近江慶應倶楽部の意気込みを感じる内容でした。登録者数も 400 人を超えたそうで、松村哲夫会長も終始ご満足されたご様子でした。

さて、我が倶楽部が主管となる関西合同三田会ですが、今回は、神戸ポートピアホテルで 10 月 23 日（日）に開催されます。既に実行委員会を何度も開催し準備を滞りなく進めております。実行委員会は、交渉担当部門（村尾憲一郎委員長）、式典担当部門（土井正孝委員長）、懇親会担当部門（木村健委員長）で構成されており、総勢 30 人弱の強力なメンバーが集ってくれました。これも佐井裕正会長や河野忠友幹事長のご尽力によるものであり感謝しております。来場の方をもてなす会場とお料理は、中内仁副幹事長が社長をされている神戸ポートピアホテルですので、万全の信頼を置いております。従いまして、今後検討を要するのは、

運営に関する事項であるとする次第です。無論、お迎え、式典、懇親会、お見送りといったスケジュール全体を万事そつなく進行していかなくてはなりません。参加していただいた方が温かみを感じるようなおもてなしを演出することができれば嬉しい限りです。また、登録者の人数を相当程度集めることも重要ですが、それよりも実際に参加していただいた方が、神戸まで来て本当によかったなあという満足感を抱きながら帰宅していただくことも、また非常に大事であると考えています。さらにこうしたひとつの目標に向かって神戸慶應倶楽部の方々が知恵と力と汗を出し合うことで一致団結することができれば、幸いです。神戸慶應倶楽部の会員の皆様には、関西合同三田会の成功に向けて様々なご支援を是非宜しくお願いいたします。

## 会員だより

### 《新入会のご挨拶》

宮崎 裕 (昭 63 法)

昭和 63 年法学部法律学科卒業の宮崎と申します。この 7 月より、河野幹事長のご紹介により倶楽部に入会させて頂きました。

現在、神戸大丸横の三菱東京 UFJ 銀行神戸支社に勤務しており、住吉にある単身赴任者用の寮にて快適な神戸生活を送っています。

現役時代はダックスアメリカンフットボールクラブに所属し、文字通り 4 年間はアメフト漬の日々を過ごしていました。入社後も社会人リーグで 4 年程プレーをしましたが、その縁あってか現在も「オール三菱ライオンズ」という社会人チームの事務局を務めています。

アメフトのメッカでもある関西地区で、いよいよ開幕する学生のリーグ戦を観戦するのも今から楽しみの一つです。

関西への単身赴任は 5 年前に赴任した京都に次いで二度目の経験です。京都時代はあまり訪れることも出来なかった憧れの神戸で仕事や遊びができる喜びを、着任後 10 ヶ月経過した現在、改めて噛みしめているところです。東京の自宅へ帰省しない週末は、六甲山から有馬温泉へのハイキングや、京都勤務時代に一度満願を達成した西国三十三カ所巡りの二順目に加え、新西国三十三カ所、神戸十三仏等の朱印帳を複数抱えて、名所・古刹を行脚する気ままな時間を満喫しています。

倶楽部を通じて諸先輩、後輩との新たな出会いの機会を頂けたことを大変喜んでおります。伝統ある神戸慶應倶楽部の会員として相応しい活動を心掛けますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

## 《新入会のご挨拶》

関根 利恵 (平4文)

平成4年文学部心理学専攻卒業しました関根利恵と申します。神戸には2009年2月に主人の転勤で参りました。

出生地は尼崎市なのですが3歳のときから東京在住だったため神戸は全く見ず知らずの土地でしたが、神戸慶應倶楽部の存在を知り大変心強く思います。

大学時代は体育会馬術部にて主務の仕事に励んでおりました。馬に乗るよりも帳簿の計算をしている時間の方が長く、あまり馬術部出身であると胸を張って言える腕前ではありません。

卒業後、1992年から2005年までは株式会社三越にて勤務、紳士服の販売、バイヤー、海外事業部総務などを担当しました。主人のシンガポール赴任のため、退職しシンガポールに同行しました。

その後東京に戻り、今度は神戸にやってきた次第です。

馬術部にも、三越にも、シンガポールにも三田会がありいずれも大変お世話になりました。

先日、東京の母が亡くなったのですが、もう10年近く会っていなかった馬術部の後輩が葬儀に参列してくれて感激いたしました。近親者を失い、悲しみに疲労困憊しているところに来てもらい大変ありがたかったです。三田会のおかげだと思いました。

三越の三田会では、年に一度の総会パーティで5年ほど会計係を務めたことがあります。

シンガポール三田会では、年代別懇親会で知り合った先輩に仕事を紹介していただき、かの地で働くこともできました。

人生のいろんな時点で三田会に助けられてきました。

現在は小さな子供がいてなかなか行事に参加できない状況ですが神戸慶應倶楽部でもたくさんの諸先輩方、後輩と会い、お手伝いなども後々できたらいいと考えております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 《夢の花園》

康乗 克之 (昭58商)

「花園に行きます、頑張ってきます！」慶應義塾高校ラグビー部のA君から嬉しいメールが届きました。A君との出会いは春シーズン、「オール早慶明」の秩父宮ラグビー場でした。ちょっとしたアドバイスがきっかけでしたが、オープン試合の気楽さもあり、ピッチ上で話が弾みました。初めての秩父宮で緊張していること、将来はレフリーとしてラグビーに関わりたいこと等々。一生懸命な話し振り目と目の輝きが、とても印象的だったと記憶しています。

高校ラグビー最後の年に射止めた花園、緑の冬芝を思う存分楽しんでおいで、と返信しました。

A君の「夢の花園」は、12月30日第4試合(第

1 グランド) キックオフです。

「俺さあ、花園に呼ばれたよ！」親友Bレフリーの電話は3年前のことでした。「花園で笛を吹く」ことは、トップ・レフリーへの登竜門。涙が出るほど嬉しかったことが、まるで昨日のように蘇ります。実は、本当に期待されるレフリーは、2回戦からの登場となります。そして、回戦が進むごとに半分が帰されるという地獄のサバイバルが、花園で展開されるのです。

A級レフリーに昇格したB君、始めて大阪で新年を迎えたのが1年前でした。彼の大きな夢は、2019年のラグビーワールドカップ日本大会。決勝トーナメントのスタジアムに、ノーサイドの笛を響かせることです。新婚の奥様には申し訳ないけれど、今年も大阪で除夜の鐘が聞けますように。

B君の「夢の花園」は、12月30日第1試合(第1 グランド) キックオフです。

全国大学ラグビー選手権、慶應義塾大学蹴球部の夢の舞台は、12月19日の花園でキックオフしました。対抗戦後半節の勢いに乗って1回戦の近畿大学戦を43-7で勝利し、26日の秩父宮そして正月の国立に夢をつなぎます。

今年も花園ラグビー場に行こうと思います。心から応援したい人たちがいるから、ラグビーの神様と一緒に観たいから。

皆さんもご一緒しませんか？

## 同好会だより

### 読書会

#### 《神戸慶應倶楽部読書会 第13回》

第13回目の学問のすすめ読書会が11月16日(火)に行われました。参加者は、堀切、浅沼、藤井、六拝、左川、福野、阪本、野田、古武、古淵、善塔、宍戸、八巻の13名でした。今回は学問のすすめ12編「演説の法を勧めるの説・人の品行は高尚ならざるべからざるの論」から始め13編「怨望の人間の害あるを論ず」14編「心事の棚卸・世話の字の義」まで進みました。

ピーター・F・ドラッカーがブームになっておりますが、ドラッカーが尊敬していたのが渋沢栄一と岩崎弥太郎と福澤諭吉でした。ドラッカーも福澤先生も単なる経済学者でもなければ社会学者でもなく、二人が追及したテーマはあえて言えば「経世済民」であり、ふたりの間にはものごとを部分ではなく全体でとらえるべきと考えているところに共通点が見られる(ドラッカー日本への言葉)とのことです。残念ながら「部分的に見ると一見、正しく思われることも、全体から見れば間



違っていることがあまりに多い」という事実は本  
当によく見られます。

第2部では、野田君の四国遍路を世界遺産に登  
録するために遍路を紹介する自著本を英語版とイ  
タリア語版にして遍路に置きたいという熱い思い  
を肴に、福野君から差し入れられた石川県白山の  
銘酒「古古酒大吟醸手取川」を味わいました。手  
取川に酔ってイタリア語版も数冊先行販売が成功  
したようです。

次回は平成23年1月21日(金)18:30から、  
佐井裕正会長の会社(中日輪船商事株式会社・神  
戸市中央区下山手通4丁目12番3号)で、「学問  
のすすめ」第15編から始めます。2部の飲み会の  
割勘代3,000円と「学問のすすめ」(岩波文庫)を  
持って気軽においでください。会場は鯉川筋と生  
田新道の交差点を西に入った新築のお洒落なビル  
です。ビルの1階(東側)に中日輪船商事株式会  
社の看板が立っております。正面玄関から受付電  
話で来意を伝えてください。但し、お酒と肴の準  
備がありますので、前回の出席者以外の方は阪本  
まで事前にご連絡頂ければ幸いです。

読書会世話役 阪本豊起

## イーゼル会

### 《今月の絵》



玉田 和子(昭46文)

イーゼル会では今年は秋の第四回グループ展に  
向け、大作・迷作を量産すべく挑戦或いは無駄な  
努力(?)をして行きます。

水彩に興味のある方は、毎月第二・第四木曜の  
夕方(18時頃から)倶楽部ルームで描いていま  
すので是非のぞきにきて下さい。お待ちしております。

イーゼル会世話人 天木 明

## KKJC

### 《♪浜松ジャズツアー♪》

若杉 清輝(昭38商)

10月27日(土)~28日(日)音楽の街浜松で  
今年も慶応ジャズツアーが開催されました。

浜松は関東と関西の中間に位置し、関東・関西  
・浜松のジャズを愛する塾員が年一度集いジャズ  
ライブと懇親を楽しむ場です。今年も慶応のミュ  
ージシャンである鍋島直昶さん、小川理子さん、  
新井真さん、澤崎至さんの4名を加え、総勢約40  
人の盛会となりました。

27日は東西の有志が杉本さんご最頂で浜松駅近  
くの鰻屋さん「大国屋」に行き、昼食に一杯やり  
ながら美味しい鰻料理を味わいました。食事の後  
「浜松楽器博物館」を訪れ、世界各地の数多くの  
楽器を観賞することが出来ました。とても珍しい  
ものも多くさすが音楽の街との印象を持ちました。

夕食・懇親会とジャズライブは宿泊するグラン  
ドホテル浜松の最上階スカイラウンジ「サムデー  
」で17時30分から始まりました。お目当てのジ  
ャズライブでは小川理子(ピアノ・ヴォーカル)  
トリオ(ベース:新井真、ドラム:澤崎至)に特  
別ゲスト鍋島直昶(ヴァイブ)を加えた豪華な顔  
触れで、鍋島さんと理子ちゃんのデュオCD(10  
月3日収録で近く発売予定)の曲を中心に熱演を  
繰り広げ、拍手喝采を浴びました。東京から参加  
した結城章子さんも熱唱し花を添えました。また  
澤崎さんや垣屋さんの歌もあって、会場は大いに  
盛り上がりました。

21時までのステージライブの後は2次会です。  
地下1階「マンハッタンアイランド」でミュージ  
シャンを交えて飲み会を楽しみました。ここで有  
志に加えて鍋島さんや理子ちゃんのカラオケソ  
ングも素晴らしく、懇親のうちに楽しい夜が更け  
て行きました。翌28日は観光組とゴルフ組に分か  
れて晴天の一日を大いに楽しむことが出来ました。

私は初参加でしたが、とても楽しめました。世  
話役の川口裕、近藤正、杉本正昭、垣屋高文各氏  
に深く感謝しています。

「ジャズのお好きな方は、

一緒に楽しみましょう！」

KKJC 近藤 正

[ludy007@kcc.zaq.ne.jp](mailto:ludy007@kcc.zaq.ne.jp) 携帯 090-8446-9382

## ゴルフ同好会

### 《ゴルフ同好会からのお知らせ》

以下の予定でゴルフコンペを行います。  
皆さん奮ってご参加ください

日時：2011年3月18日（金）9:00スタート  
場所：三木ゴルフ倶楽部  
プレーフィー他：プレーフィーは13,620円  
会費1,000円（三木GCメンバーは5,000円）  
※当日のキャンセルはキャンセル料金が発生します  
のでご注意ください。  
プレー後の表彰式及び懇親会は3月例会が行われ  
る東天閣で実施いたします。懇親会参加費用他詳  
細は月例会の項目をご参照ください。

ゴルフ同好会世話人 野田 敬二

## 会員の輪

### 《趣味の写真》

田嶋 紀雄（昭38工）

65歳で定年を迎えた。  
関西国際大学の依頼を受け、企業生活で得た経  
験を社会還元するつもりで2年間講義を行なった  
が、以降は公的な仕事からは殆ど引退をして肩書  
きのない世界に入った。

毎日が日曜日状態になり、いくつまで生きられ  
るか分からないが、個人としての人生が始まった。  
どういう人生を送るのがよいだろうかと思いつら  
せるようになった。

結局は「他の人々の邪魔をせず、迷惑をかけず、  
自らの最善を尽くして一生を充実させる」という  
「独立自尊」の基本を個人として謙虚に受け容れ  
る事に思い到った。どれだけ出来るかわからない  
が出来ただけ近づければそれで良い。そして、充  
実感の持てるものとして私が選んだのが写真であ  
った。

退職をして企業活動では出来なかった個人とし  
ての作品創り「創作」を自分でやってみたくなっ  
た。然し、ただ単に好きな事をやるのではなくて、  
歳を取っても成長できることを考えた。そして5  
年間色々な写真を撮ってきた。兵庫倶楽部の「写  
友会」に所属し年に2回展示会に出展し色々な人  
のご批判を頂いたが今一つ充実感がえられない。  
上手く撮った積りでも写真自体が自己満足の域か  
ら抜け出せない。人に感動を与えない製品が売れ  
ないのと同じように感動を与えない写真は評価さ  
れない。頭を打った。やはり基本的な知識とセン  
スが要ることを思い知った。

そんな時、講師付きで作品研究会を伴う撮影旅  
行があるのを知り、これに何度か参加してみた。  
撮影の機会とプロのアドバイスの機会が増えた。  
撮影時のプロのアドバイスや研究会での作品、同  
行の他の人たちの作品の中に色々な見方や、光と  
写真の関係の常識のあることを発見し、新たに見

えてくる部分が出てきた。

撮影旅行自体も結構楽しめる。グルメや観光の  
旅行ではなく、写真を撮りに行く旅行であるから  
時間配分も不規則で、朝早く暗闇の中で集合出発  
し、カメラをセットし、朝日の昇るのを待つとか、  
雲がいい位置に来るのを待つとか、雨の中でも霧  
にかすんだのが良くて写真日和だとか結構変わ  
った旅行になる。ゴルフよりも歩き回るので健康  
にもよい。撮影スポットは限られるから譲り合っ  
て撮るとか、3脚で一般の人の邪魔にならないよ  
うにするとか気配りも要る。

最近、回りの評価も少し上昇して来たようで自  
分の感性がまだ発展途上であると感じるこの頃で  
ある。また、基本から勉強しなおしてみようと思  
い、創作写真塾という写真通信講座を受け、丁度  
新入社員のような気持ちで新たな勉強に取り組ん  
でいる。もっといい写真を撮りたいという気持ち  
がある限り趣味として長続きできそうである。

現在は兵庫倶楽部の「写友会写真展」と写真の  
早慶戦という「早慶展」を発表の場として作品を  
見ていただこうと思っている。神戸慶応倶楽部の  
人たちにも楽しんでもらえる作品が出展できれば  
と思う。

### 《ボーイスカウト活動》

松尾 茂樹（昭60商）

私は、6年程前からボーイスカウトのリーダー  
をしております。私自信は子供の頃には所属して  
おりませんでしたし、アウトドア的な活動は全く  
しておりませんでした。

近年は我々が子供の頃と違い、近くの野原や池  
や川で駆けずり回って遊ぶことがなくなり、家  
の中でゲームしてばかりですので、上の子供が男  
の子ということもあり、ボーイスカウトに入隊さ  
せました。1年間近く私はノータッチだったのですが、  
子供達の面倒をみるリーダーが不足しているので  
手伝って欲しいとの要請があり、当初は私自身煩  
わしいし、未経験でしたのでお断りしておしま  
した。しかし子供が世話になっているのに全く顔  
も出さないのもどうかと思い、一度見学に行きま  
した。

そうすると、家ではムスツとしていた息子が  
楽しそうに年上のお兄ちゃん達と走り回っており、  
リーダーの人達も子供達（スカウト達）と一緒  
になって遊んでいる光景を見て、何ともいえぬ刺  
激を受けました。その当時の隊長が大変温かな方  
だったこともあり、非常に心から温かく、安らい  
だ気持ちになり、子供の頃の懐かしい感情が溢  
れて来たのでした。それ以来かれこれ6年程リー  
ダーを続けております。

不思議に思われた方もいらっしゃるかと思

ますが、先日のクリスマス会の際に参加されていた小池ファミリーの上の娘さんがこの9月より入隊してくれており、何度か一緒に遊んでいたこともあり、当日は隣の席に座って楽しく過ごさせていただきました。

ボーイスカウトは100年程前にイギリスで発祥し、次第に人種や宗教の壁も越えてアフリカなどの新興国やイスラム圏などにも全世界に広がり、200を超える国と地域で組織され、参加人口は2,800万人を超えるそうです。

ガールスカウトも元々の発祥は同じですが、ボーイスカウトも近年は女の子を受け入れています。実際、私の娘も所属しており、全体でも女の子の割合がかなり増えています。

欧米の発祥の為、9月から新年度となるのですが、年齢によって区分けがあります。

・ビーバースカウト

小学校入学前の9月から小学2年生の8月まで

・カブスカウト

小学2年生の9月から小学5年生の8月まで

・ボーイスカウト

小学5年生の9月から中学3年生の8月まで

・ベンチャースカウト

中学3年生の9月から20未満まで

・ローバースカウト

高校3年生の9月(18歳以上)から25歳まで

ローバースカウト以上は指導者にもなれ、一生続けている方も大勢おられます。

“そなえよつねに”というモットーのもと、“ちかい”や“おきて”に沿っての活動です。

全世界のスカウトが集まる世界ジャンボリーや、日本全国のスカウトが集まる日本ジャンボリーが4年に1度行われます。今年はその日本ジャンボリーが静岡県の朝霧高原で開催されました。約2万人が集い、皇太子殿下の開会宣言で始まりました。息子も参加したのですが、行きのバスの車中1泊を含めて9泊10日で、現地はすべてテントで寝泊まりし、支給された食材で食事を作って食べるのです。さすがに私には無理です。でも参加した者には貴重な体験になったと思います。

リーダーの役目はスカウト活動が円滑に滞りなく運営するお手伝いでボランティア的な活動です。

(実際は登録費や活動費も必要です)。土曜日は月2回程夜に運営会議が開催され、実際の活動は概ね月2~3回しております。

いくばくかの費用と拘束時間はかなりありますが、日頃の仕事上での、景気が悪く暗くて悶々とした環境から解放され、心のリフレッシュになっております。言うことを聞かないスカウトもいますが、スカウト達と一緒にあって童心に帰り、たまにはキャンプしたり、飯盒炊飯したり、ハイキ

ングしたりと自然の中で活動するのもいいものですよ。

年末はスカウト達と夜警回りをします。我が団はお寺に支援頂いていますので、大晦日は除夜の鐘を搗き、元旦は高台の公園まで登って初日の出を拝んでから、お寺に戻って住職様の法話を拝聴し、新年をスタートする予定です。

皆様には今年もいろいろとお世話になり誠にありがとうございました。

来年も引き続きまして宜しくお願い致します。

皆様方もよい新年をお迎え下さい。

### 【お詫びと訂正】

前回掲載の内容に誤りがございました。お詫びさせていただきますと同時に正しい内容をご案内させていただきます。

ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

・イーゼル会 今月の絵 作者

誤) 村田 修一 会員 正) 廣川 守 会員

・細田 浩之 会員 卒業年次

誤) 昭和 53 年卒 正) 昭和 58 年卒

普段、会の行事に出席できない方、遠隔地の方も誌面に登場して参加してください。皆さんの投稿をお待ちしています。

B R B 編集部 [kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)

### ～～今後の行事予定～～

- 1月10日(月) 福澤先生誕生記念祝賀会
- 1月14日(金) 1月例会(不動産三田会と合同)
- 2月 2月例会は休会となります
- 3月18日(金) ゴルフ同好会 三木GC
- 3月18日(金) 3月例会 東天閣

### ～～新年例会のお知らせ～～

日時: 2011年1月14日(金) 18:30より受付

月例会(講演会等) 19:00~20:20

会食(新年会) 20:30~22:00

場所: 西村屋 和味旬彩(そごうパーク南側)

演題: 関西不動産三田会合同例会

「なぜ企業は不祥事に導かれるのか

～日本陸軍に学ぶ組織の不条理」

講師: 菊澤研宗(昭56商卒 塾商学部教授)

会費: 8,000円(H13以降卒&女性は5,000円

ビジター +1,000円 ゲスト 3,000円

～事務局よりお願い～

◆例会等にご出席の会員様はお食事等の準備の都合がありますので、必ず事前に事務局までお申し込みをお願いします。なお、前々日からのキャンセルにつきましては例会費全額を頂きますのでご了承ください。

◆住所・電話番号・メールアドレスの変更がある場合は、必ず事務局にお知らせください。

詳細はその都度お知らせいたしますので、毎月のメールマガジンでご確認ください。

編集後記

○あけましておめでとうございませう。平成二十二年の漢字は「暑」でしたね。私としては少々後味の悪い響きの言葉です。「熱」であれば、前向きですが、どうも辛いイメージの言葉です。新しい年こそ「快」や「進」「翔」のような字となる一年になるよう祈るばかりです。新年も皆さんにご協力いただきながら、BRBを盛り上げていければと思います。新年もどうぞよろしくお願ひ致します(洋)